

「狭山不動尊 & 狭山湖堰堤を歩く」

野老澤の歴史をたのしむ会（担当 D グループ）

記 粟屋貴夫

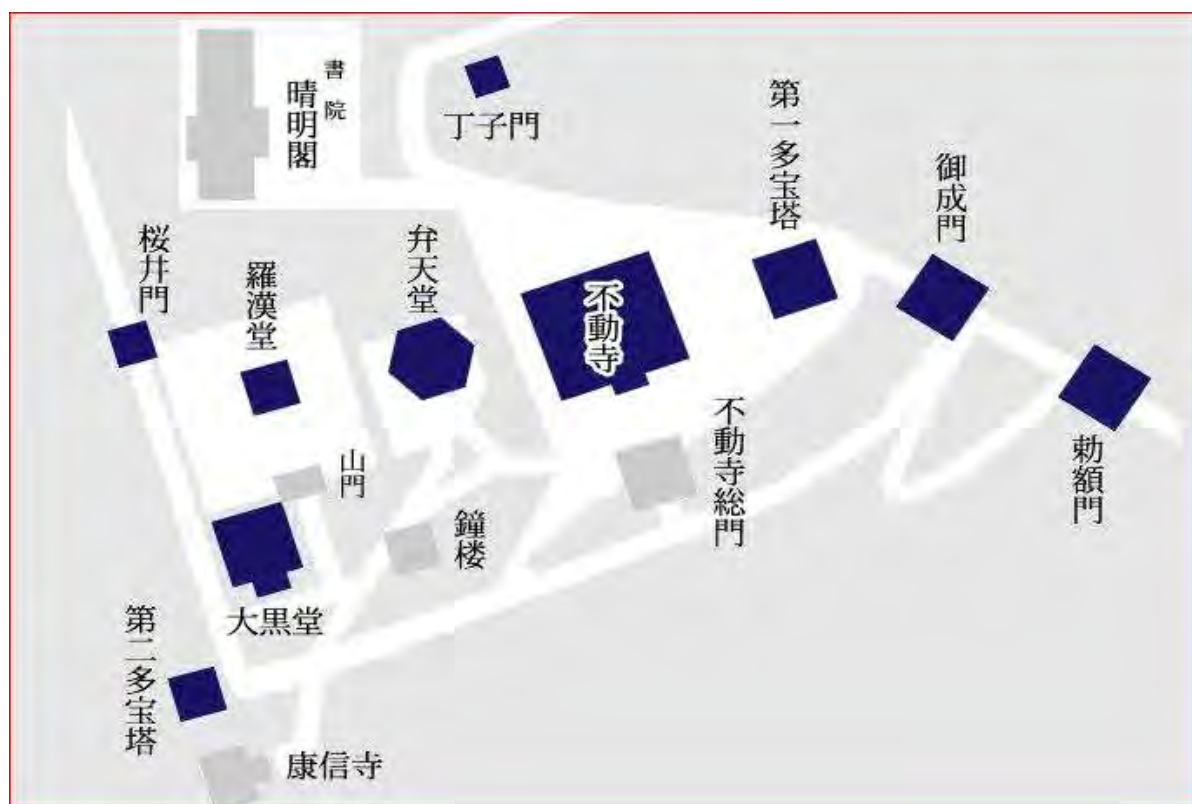
実施日時：2021年10月21日（木）9：00～12：30

参加者：16名

今回は新型コロナ感染が下火になってきたため企画することになりましたので近場で屋外散策できる場所ということで選定しました。

「狭山不動尊」は、1975年に開山した天台宗のお寺で正式名は「狭山山不動寺」。今から10年前NHKの大河ドラマで戦国時代に数奇な運命を辿った三姉妹「お江」を採り上げておりますが、ここ狭山不動尊にはそのお江と徳川2代将軍秀忠に関する歴史建築物が3棟あります。残念なことは平成13年に本堂（京都東本願寺から移築）を焼失したことです。再築された本堂は鉄筋コンクリート造りで昔の面影を全く失ってしまったことです。不心得者の行為が貴重な文化財を灰にしてしまったことが今でも悔やまれます。

開基は西武鉄道グループの元オーナー堤義明氏です。ここで毎年西武ライオンズが必勝祈願を行う理由が納得できました。また大変面白いのは全国各地から集められた文化財が境内に配置されていることです。全国各地でプリンスホテルを建設し



た時に収集された経緯があるようです。

主な見学順路

1. 「旧台徳院霊廟勅額門」(国指定重要文化財、増上寺から移築) 正面に御水尾天皇の勅額を掲げてある。
2. 「旧台徳院霊廟御成門」(国指定重要文化財、増上寺から移築)
3. 「不動寺総門」(毛利家江戸屋敷の門を移築)
4. 「本堂」(当初の本堂は京都本願寺から移築。2001年不審火により焼失。)
5. 「第一多宝塔」(埼玉県指定有形文化財、春日大神及び菅原道真を祭神とする畠山神社から移築)
6. 「弁天堂」(滋賀の清涼寺から移築)
7. 「羅漢堂」(井上馨邸から移築。周囲を取り巻く大量の唐金灯籠は増上寺徳川家霊廟から移築)
8. 「大黒堂」(奈良の極楽寺から移築)
9. 「康信寺」(西武鉄道の創始者堤康次郎を祀っている神社。以前 西武鉄道社員は必ず全員お参りしたそうです)
10. 「桜井門」(奈良の桜井寺から移築)
今まで何回も訪れていながら理解不足でしたが、それぞれ詳しい説明(紙面の都合上省きます)を勉強して、今回初めて良く解りました。

「桜井門」を出て、引き続いて山口貯水池(狭山湖)へ移動しました。

11月下旬の寒さで風もあり、富士山が見える絶好の気象条件で心密かに期待しましたが、残念ながら雲が邪魔をして見ることはできませんでした。

気を取り直して山口貯水池の耐震記念碑「五風十雨の味わい」の石碑を見て湖畔の休憩所で持参した弁当で昼食をとりました。

★「五風十雨」とは2002年11月堰堤の耐震工事完成を記念して当時の東京都知事石原慎太郎氏が記したもので意味は「五日毎に風が吹き、十日毎に雨が降る意から天気が順調で豊作の為に都合が良いこと、世の中が平穏無事であるたとえ」です。

★「山口貯水池(狭山湖)」埼玉の「自然百選」や「ダム湖百選」に選定されています。多摩川からの導水を主要な水源として東京都の上水道として供給されています。昭和二年東京市水道の第一次拡張事業第二期工事で認可され着工、七年の歳月をかけ建設された人造湖である。

昼食をとった後 狭山湖堰堤で解散しました。

